

本リリースは、株式会社日立情報システムズとクオリティソフト株式会社の共同リリースです。
両社から重複して配信される場合がありますが、ご了承願います。

<報道関係各位>

2010年7月6日
株式会社日立情報システムズ
クオリティソフト株式会社

日立情報とクオリティがソフトウェアライセンス管理の分野で協業 ～共同開発したソリューションによりソフトウェアの有効利用とコスト削減を実現～

株式会社日立情報システムズ（取締役社長：原 巖、本社：東京都品川区 以下日立情報）とクオリティソフト株式会社（代表取締役社長：浦 聖治、本社：東京都千代田区、以下クオリティ）は、ソフトウェアライセンス管理の分野で協業し、ソフトウェアの有効利用とコスト削減を実現するソフトウェアライフサイクル管理ソリューションを共同開発しました。

本ソリューションは、従来、機能面で連携を図ってきた日立情報のライセンス管理システム「License Guard」とクオリティのIT資産管理ツール「QAW/QND Plus」に、日立情報のWeb対応ワークフローシステム「快速フロー」を新たに連携させ、PCの導入からソフトウェアの購入・管理までのワークフローと情報管理を一元化したものです。これにより、お客様はソフトウェア資産のさらなる有効利用とコスト削減を実現できます。

<共同開発の背景>

長引く経済不況のなか、企業ではシステムやソフトウェアを有効活用して業務効率向上を図る傾向が一層強まっています。これに比例して、増大するシステムやソフトウェアを管理する時間・コストも増大しています。特に、ソフトウェアライセンスの適切な管理は、コンプライアンス確保の観点からも、今すぐ取り組むべき重要な課題です。

しかし、ソフトウェアを部署ごとに購入している企業が多く、ライセンス情報の一括管理が困難なことから、「各部署が本当に必要なソフトを購入しているのか?」、「ライセンス証明書はきちんと保管されているのか?」等が曖昧という問題を抱えていました。

また、業務で利用する主要ソフトウェアのライセンス形態も複雑化しており、ツールを使ったライセンス管理も一筋縄ではいかない状況となっています。

こうした状況を踏まえ、日立情報とクオリティでは、ソフトウェアのライフサイクル全般を一括して管理し、コスト削減を実現するソリューションを共同開発しました。

<ソリューションの特長>

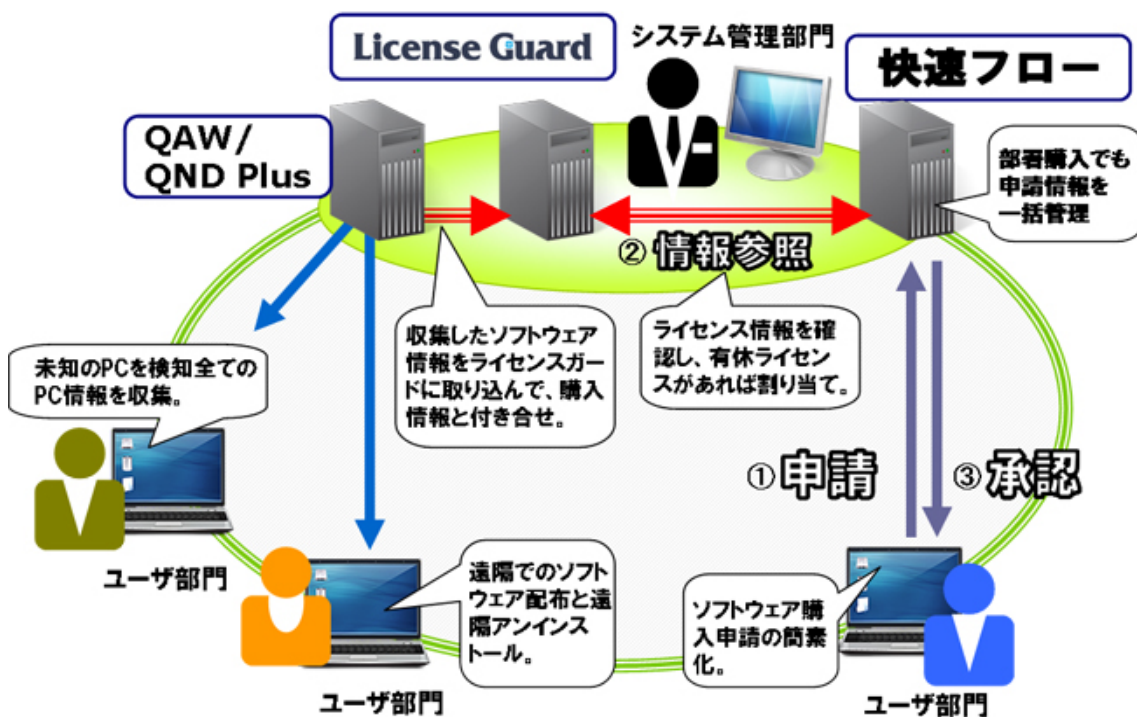
本ソリューションは、日立情報のWeb対応ワークフローシステム「快速フロー」とライセンス管理システム「License Guard」、クオリティのIT資産管理ツール「QAW/QND Plus」の連携により実現しました。本ソリューションが提供する機能は以下6点です。

- ① 帳簿上でのPC・ソフトウェアの数量管理（購入情報の一括管理）
- ② 社内ネットワークに接続している全PCのソフトウェア情報管理
- ③ 所有マシン、使用ソフト、所有ソフト、ライセンス契約の紐付管理
- ④ 新規購入PCの自動検知
- ⑤ 購入情報と利用実態の付き合わせ
- ⑥ システム管理者によるソフトウェアのアンインストール（遠隔操作）

お客様は本ソリューションの導入により、ソフトウェア購入フローのルール化やライセンスの過不足の把握、PC 導入からソフトウェア購入・管理までの情報管理を一元化でき、ソフトウェアの有効利用とコスト削減を図ることが可能です。また、様々なライセンス形態に対応した厳密な管理を実現できますので、違法コピー防止によるコンプライアンス徹底・リスクプライスの削減を同時に実現できます。

両社では、今回開発したソフトウェアライフサイクル管理ソリューションを販売パートナーとともに拡販し、2012年度（2013年3月末）までに5億円の売上を目指します。

連携ソリューション紹介 (クオリティ WEB サイト: http://www.quality.co.jp/solution/sol_cont/workflow.html)



<快速フローについて>

ワークフローシステムの導入を検討しても、導入のための工数や費用、操作が複雑などの問題から、導入そのものを見合わせている企業が少なくありません。Web 対応ワークフローシステム「快速フロー」は、各種書類の回覧・申請処理を Web ブラウザと e-mail を利用して実現する、利用者にやさしい「簡単、スピーディー、セキュア」な、電子申請に特化したシステムです。

(<http://www.hitachijoho.com/solution/network2/webwf/index.html>)

<License Guard について>

情報漏洩や PC ウィルスなどへの対策として、IT 資産管理の必要性が高まりつつある今日、日本版 SOX 法の施行に伴う内部統制の実施や IT 統制の強化が求められるなかで、無許可ソフトウェアの使用禁止や違法コピーの法的リスクなどに対応するため、自社のソフトウェア導入状況の正確な把握が求められています。「License Guard」は、複雑で手間のかかる PC やソフトウェア情報の把握を容易にし、全社的な管理徹底をローコストで実現する IT 資産管理ツールです。

(<http://www.hitachijoho.com/solution/manage/license/index.html>)

<「QAW/QND Plus」について>

クオリティの「QND Plus」はクライアント PC の現状把握から、台帳作成、自動インストール、脆弱性監査までをカバー。管理工数を削減し、ウィルスや情報漏えいなどのリスクから企業を守ります。「QAW」は IT 資産管理ツール「QND Plus」の標準機能にソフトウェア起動制御や使用状況把握などの追加機能を搭載。クライアント PC 構成の維持・管理に加え、管理ポリシーに合わせたシステム利用制限が行なえます。

<本ニュースリリースに関する問合せ先>

■報道関係からのお問い合わせ

株式会社日立情報システムズ

CSR 本部コーポレート・コミュニケーション部 松林、杉山

Tel: 03-5435-5002 (ダイヤルイン) Email : press@hitachijoho.com

クオリティ株式会社

グローバルマーケティング本部

プロダクトマーケティング&カスタマーリレーション部 広報担当

Tel : 03-5275-6124 Fax : 03-5275-6130 Email : mk@quality.co.jp

■製品・サービスについてのお問い合わせ

株式会社日立情報システムズ

商品問い合わせ窓口

お問い合わせWeb フォーム : <http://www.hitachijoho.com/contact/>

クオリティソフト株式会社

営業本部 大槻

Tel : 03-5275-6123 Fax : 03-5275-6130 Email : sales@quality.co.jp

本プレスリリースに記載の会社名、製品名は商標または登録商標です。
また、記載の情報は、発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性があります。